



捕縛

HIROMI MIYOSHI
三好ひろみ





……ほう

彼奴等の
乱破か！



よし、自害
せぬよう布を
噛ませておけ

はっ




……



こいつ……!!
くそっ大人しく
しろ！







いいだろう
気が変わった


何やら血が
猛って来おったわ!!

ふん!
動じぬか

豪胆な奴よ



.....



そこに
縛り上げろ

おい

はっ

ちょうど
長引く戦いくさに
うんざりして
いた所だ





は

ぐに

ぐち

敵将に辱められ
感じておるのか?



ズッ

ズッ

ズッ

ほれ
女のように
泣いてみせよ!!



ズッ

ズッ

ズッ

どうした



ズッ

ズッ

ズッ

どうにか
言わぬかっ



ズッ

ズッ

ズッ

ぬ







ふいっ

ズッ

ああっ

あーっ

あーっ

あーっ

ズッ

ズッ

はま

いいぞ
その顔だ

はま

ズッ

何だ...?

何か目眩が
するようだが...



もっじだ

もっじだ!!

ズッ

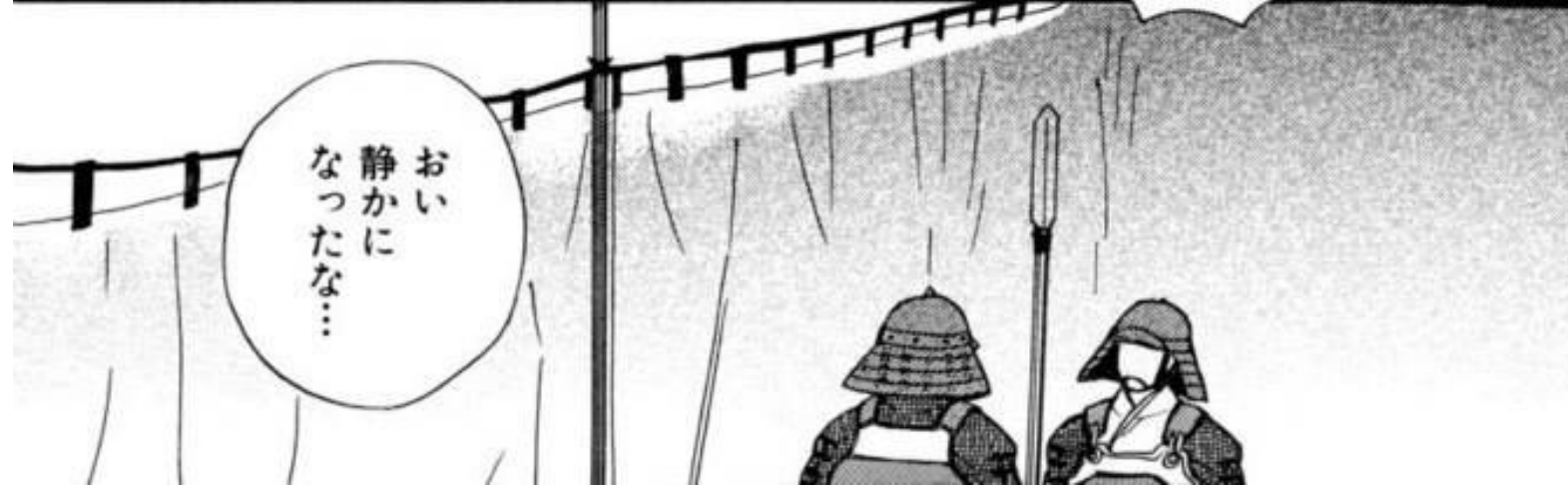
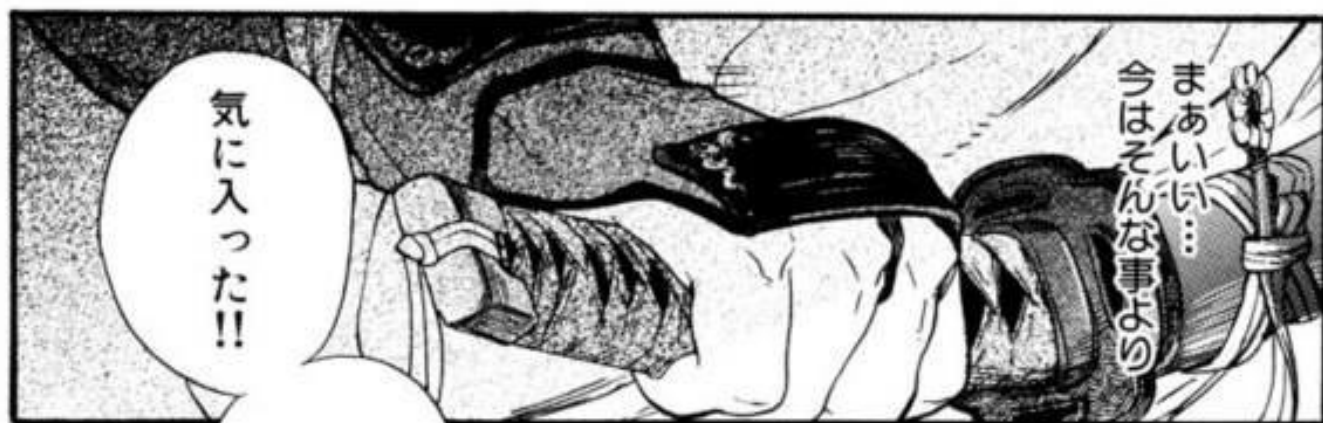
ちゅっ

あ

もっじ

もっじ!!

ズッ





と……
殿……!!

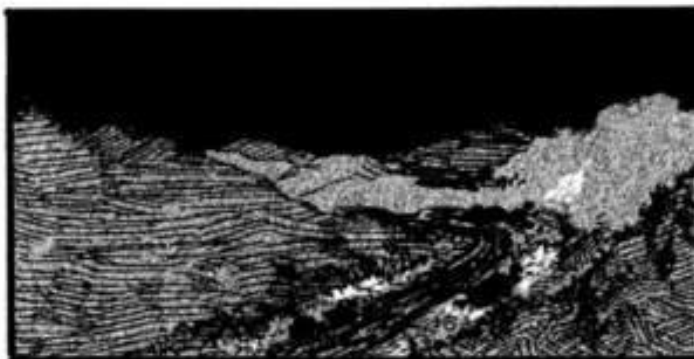
殿……

殺しちゃった
のか？



まつかけ
松影!!

無事
だったか！



ガサ……

おい



.....

ああ、
上手く自分の首を
切り落として
くれた……



成功した
ようだな！

トラッ



奴は頭の
切れる男だ

まともな策
ではしくじり
かねん



しかし……
ワザと捕まる
なんて……！



ああ

任務は
完了だな



また
闇に戻ると
しよう



おい
奴が死んで
戦が動きだした
ようだぞ

END